

# 震災10年 災害科学からの知見を未来に ——レジリエント（しなやかな）社会構築のために

## 講演1

はじめに 3.11で何が起きたのか？ 広域複合災害の実像

東北大学災害科学国際研究所 所長 今村 文彦



## 講演2

復興まちづくり 阪神淡路大震災との比較

東北大学災害科学国際研究所 情報管理・社会連携部門  
国際研究推進オフィス 准教授 マリエリザベス



## 講演3

宮城県での震災犠牲者の記録

災害からの生存学 宮城県警震災データ1万人の記録から分かること

東北大学災害科学国際研究所 災害リスク研究部門  
津波工学研究分野 助教 門廻 充侍



## 講演4

震災伝承のこれまでとこれから 記憶と記録を残す活動 次世代の人材教育に

東北大学災害科学国際研究所 人間・社会対応研究部門  
防災社会システム研究分野 准教授 佐藤 翔輔



## 総合討論

感染症も含めた様々なグローバルリスクに対してレジリエントな社会を構築  
するために

2020年12月11日(金)

15:00 公開

視聴はこちら▶



事前申込  
不要

 [https://www.youtube.com/channel/UCTyIOM7FQaiDE7RpyVF\\_6-Q/featured](https://www.youtube.com/channel/UCTyIOM7FQaiDE7RpyVF_6-Q/featured)

〈主催〉東北大学、読売新聞

〈お問合せ〉読売新聞東京本社東北総局 022-222-4121 tohoku@yomiuri.com  
東北大学総務企画部広報室 022-217-4816 koho@grp.tohoku.ac.jp